

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 &lt;第 133 号&gt;

## 神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金宍武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5 F

TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL 兼用)

<http://www.kanagawa-iguren.com>

## 2013年12月号 【 今月のコンテンツ 】

- 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その17) …………… 1
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 ・ご案内 …………… 2, 3, 4, 5
- ふくおか会計事務所【 連載9 】公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹氏・6
- 葉の美彩(くすりのみどり)【 連載4 】代表 小磯 清子 氏 …………… 7
- 産学官交流サロンコーナー/事務局コーナー …………… 8

## 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その17)

神奈川イグレン事務局 松井利夫

第29回フォーラムは平成25年10月22日に開催。最初に早川氏から「特許権と著作権」について説明があった。それによると、自分は専門でないので詳しい説明が出来ないが、特許については今、TPP 交渉で問題になっている。特許法の所轄は特許庁であって弁理士の仕事であるが、著作権法の所轄は文化庁であって弁護士の仕事だそうです。より詳しいことに関心のある方には実務経験の豊富な専門家を紹介します、とのこと。次に、司会の永瀬氏から早川氏に対して、中国で問題になっている「PM2.5」について説明を求めた。早川氏から、「PM2.5」はスギ花粉の約1/10という微小粒子状物質のことであって、重視された理由は細かい粒子が気管を通過しやすく、肺胞など気管より奥に付着し人体に悪影響を及ぼすためである。中国で「PM2.5」が問題になっている原因は、硫黄含有率が高いガソリンを使用していることと、暖房に粗悪な石炭を使用していることが主な原因である、との説明があった。永瀬氏からは、解決策の一つとして、燃料への添加剤を加えることによって、CO、NOX 等を限りなくゼロに近づける方法がある、との発言があった。

次に、伊藤氏から、ビックサイトで「冠水警報装置」を展示したところ海外から3人のお客があった。インドでは注目している。マニラには、横浜国大の黒川先生の斡旋で「冠水警報装置」を試験的に納入することが決まった。国内では、横浜市港北土木事務所から正式な受注があった。国の防災科学研究所には、イベントのデモ用として9月に1台納入した。また、国交省の調査によると、全国に危険箇所が4000ヶ所あり、その内の半分に設置できれば、2000ヶ所の需要があると思われる。但し、河川と違って道路に「冠水警報装置」をつけるためには、工事のための準備が必要であり、コストも掛かる。その他、気象庁が新しい情報サービス業を行うことになったので、その気象情報を当社が受信して警報を出す事業を立ち上げたいと考えている、との説明があった。

次に、石川氏から、「再生PETメッシュシート」についての開発状況が説明された。それによると、納期が来年1月から2月頃に延びたが、まだ、製品は出来ていない。バリを取る工程を入れないと具合が悪い。今の機械は半自動式で平面加工である。奥寺氏からは、平面式は圧力を掛けると真ん中が凹むので、ドラム式の方が良い。温度と圧力のバランスが大切である、との助言があった。次に、鶴野氏から、イギリスから100kwのバイオジーゼルエンジンを輸入するという新しい情報がある、とのこと。また、横須賀市経済部の部長を訪問してKAIHOエンジンの説明をしたところ、横須賀市としては新しい産業シーズを求めているので、KAIHOエンジンが事業として成功確率が高いものであれば育成したい、とのことであったと説明された。

永瀬氏からは、RO(逆浸透膜)純水を持参されて、不純物が水道水や市販のペットボトルの水と比較してどれだけ少ないかを簡易測定器で測定した。その結果、水道水は76ppm、ペットボトルの水が59ppmに対して、RO純水は4ppmであった。わずかなミネラルを残すRO純水は粒子が細かいので細胞レベルの代謝に良い結果をもたらす、とのこと。

## 【 イグレン会員グループ・プロジェクト状況 】

### 【 C&Sグループ 】

C&S会長 松井利夫

#### ＜公的補助金の申請と獲得の秘訣＞

～中小企業のための技術系補助金の徹底ガイド～

神奈川県では「平成26年度の補助金説明会」の開催が近々決まると思われます。今回は技術的公的補助金の一つである「中小企業技術革新制度(SBIR)」についても着目。中小企業の事業主にとって利用しやすい新商品開発、経営革新、ものづくり等の補助金を中心に補助金獲得の秘訣を伝授致します。最適な応募先の選択や採択に結びつく申請書の書き方について易しくご案内します。

- 【日 時】 平成26年1月29日(水) 14:00～17:00  
【会 場】 かながわ県民活動サポートセンター 4階 406会議室  
所在地：横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター内  
電話：045-312-1121(代表) JR線横浜駅西口より徒歩5分  
【講 師】 中小企業診断士 松井利夫氏  
【受講料】 イグレン会員500円、会員外1,000円(会場費及び資料代)  
【定 員】 25名  
【申込方法】 FAX または E-MAIL でお申込ください FAX: 045-228-7331 または  
E-MAIL : [toshio\\_matsui@mve.biglobe.ne.jp](mailto:toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp)  
【申込締切】 平成26年1月24日(金)

---

## 【 川崎異業種研究会 】

イグレン広報：宗和

先月、川異研で「さいたま市のCSR推進活動施策について」と題して、さいたま市経済政策課の方々をお招きし、『さいたま市チャレンジ企業認証制度』についての話を伺いました。

これはCSR(企業の社会的責任)の推進を図ろうとする意欲があり、かつ一定の基準を満たす市内企業を「さいたま市CSRチャレンジ企業」として認証する制度です。幸せ倍増プランと称して3年間支援を行います。ポイントは一過性の企業を表彰するものではないというところ。認定された企業に対してはさいたま市CSRコミュニティとして展示会、プレスリリース、ラジオ番組出演など各メディアへの出演、コンサルティングの実施などでバックアップしていきます。そもそもCSRの判断基準とは何か?これを分かりやすく「守るCSR」31項目、「伸ばすCSR」59項目に分類。「CSR≠社会貢献」、「CSR=企業経営」という視点からの、経営のあらゆるプロセスにおけるCSR的考え方、具体的な行動例について提示されています。

詳細につきましては、さいたま市経済局経済政策課までお問い合わせください。

さいたま市経済局経済政策課 さいたま市浦和区常盤6-4-4 TEL:048-829-1362 FAX:048-829-1987  
E-mail: [Keizai-seisaku@city.saitama.lg.jp](mailto:Keizai-seisaku@city.saitama.lg.jp)

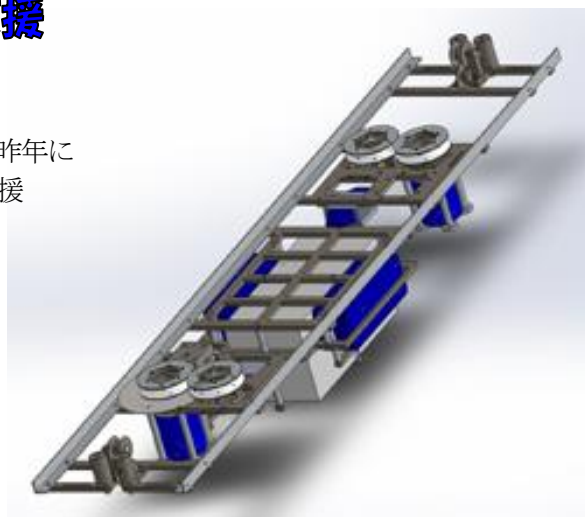
川異研では2月13日県外視察として、さいたま市CSRチャレンジ企業認証企業である通信部品メーカーである渡辺製作所 <http://www.watanabe-mj.co.jp/> を訪問予定です。

## 慶応大学生の 宇宙エレベータ制作を引続き支援

11月28日理事会と慶応大学生徒の懇談会が開催され、昨年に引続き、同大学生が進めている「クライマー」の製造を支援することが決まりました。

昨年は、時間的な制約から理事を中心とした企業で対応しましたが、2014年は会員企業に広く呼びかけ行うことになりました。材料は支給（会員企業が提供）されますが加工費無償が条件です。

なお、2014年の到達高度は、3000m（2013年は、約1000m）を目標に設定されるとのことです。



クライマーの想定図

### 平成25年度第3回定例会

日時 2014年1月29日（水）13:20  
会場 神奈川中小企業センター 13F 会議室  
会費 会員は無料、会員外3,000円  
内容

13時30分～14時10分

「慶応大学の宇宙エレベータの取り組み」

慶應義塾大学大学院修士 石田 貴行 氏

14時10分～15時10分

「科学技術振興機構で展開している開発支援事業」

(独)科学技術振興機構（略称 JST）産学共同開発部  
技術移転プランナー 廣田 草人 氏

15時40分～17時 講演

「超小型衛星が拓く新しい宇宙開発・利用の世界」

東京大学 教授 中須賀 真一 氏

※ 会員以外の方で参加を希望される方は、まんてん事務局に直接お申し込み下さい。  
APTEC 研究所内 TEL：046-801-0487 FAX：046-871-7520

### 【 知的財産権に関する話題提供と解説 】（その2）

河野国際特許事務所 所長・弁理士 ： 穂坂 道子氏

前回（12月12日）の特許権に続き、次回は商標権に関する話題提供と解説を予定しております。確定次第、本誌イグレンニュースに掲載致します。

【 第146回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

1. 日時：2014年1月29日(水) 午後4時00分～5時00分 協議会  
午後5時10分～7時10分 新年会 会費：1,000円  
尚、新年会は近くの居酒屋で行います。(4千円程度)、協議会のみ出席の方はその旨を連絡して下さい。
2. 場所：横浜市青少年育成センター（神奈川中小企業センターに近くです）  
関内ホール地下2階 第2研修室 <http://yokohama-youth.jp/kusei/> 横浜市中区住吉町4-42-1  
TEL：045-664-6251、FAX：045-664-6254  
  
\*新年会： 日本海庄や・横浜馬車道店 横浜市中区常盤町5-63 TEL：045-662-6411  
[http://search.daisy.co.jp/shop.php?shop\\_cd=1537](http://search.daisy.co.jp/shop.php?shop_cd=1537)（関内ホールのすぐ近く）
3. 内容：特別講演  
(有)アイ・ケー・ブリッジ 代表取締役 幡野 泉氏  
タイトル：「日韓経済交流の原点～POSCO（浦港総合製鉄）訪問記」  
11月初旬、韓国・浦項市へ生徒達と視察研修旅行に出かけ、その時の内容を中心にお話をされる。  
韓国語・中国語の語学学院の運営、2002年8月設立。  
東洋経済日報の「ビジネス韓国語」を連載中、語学関連著書多数。

【 三浦半島経済人サロンに参加して 】

イグレン広報：宗和

久里浜おつかい便（現代版三河屋で～す。）

2013年11月15日、神奈川新聞社横須賀支社にて『久里浜おつかい便』について講演がありました。参加者は24名。そもその発端は地域を活性化させていきたいという横須賀の高梨税理士さんの発案によるもので久里浜商店会の皆さんの協力を得て現代版三河屋として誕生しました。外出が困難であるという方を中心に御用聞きサービスを始めたわけです。今回モデルケースとして選んだ久里浜台は横須賀市内でも特に高齢化率が高い地域で約40%にもなるそうです。訪問は週2回。「人と人とのつながりをよみがえらせる」をコンセプトに商店会の有志が訪問しています。要望の中には畳のへりの交換、目覚まし時計が欲しい、焼き鳥が食べたい。などもありこれらにワンストップで対応しています。

これにより住民の考えていることがダイレクトに分かるため今後の行政との連携も図りやすくなります。民間企業で地域を活性化していく・・・そんなモデルケースとして注目を浴びています。今後は更に対象地区を広げていこうと構想を練っている最中だそうです。



【 財団法人神奈川県経営者福祉振興財団からご案内 】

【伝わる！好印象！『ビジネス文書作成講座』】

報告書や提案書、Eメール… 日常のビジネスの中でいつも頭を悩ませる文書作成。  
作成に苦戦し、膨大な時間を費やしてはいませんか？

本セミナーではグループ演習を取り入れながら、「相手の心を動かす」文章を素早く正確に、  
そして「論理的」に書くコツを基礎から学び、文書作成能力向上を目指します。

【対象者】・分かりやすく、説得力のある文章力を身につけたい方

・上司から報告書等の修正指示が多い方・日常業務での文書やEメール作成に自信がない方 …等

【日 時】 平成26年2月20日（木）10：00～16：00 <昼食付>

【会 場】 福祉振興財団 葉山研修センター [http:// www.navida.ne.jp/keiei/place/index.html](http://www.navida.ne.jp/keiei/place/index.html)

【受講料】一般参加：12,000円、かながわ福利厚生会会員：10,000円、グリーンカードメンバー：8,500円

【定先着】 30名様

【 その他 ご案内 】

<テクニカルショウヨコハマ2014 カタログ・パネル展示出展者募集のご案内>

【申込期限】 平成25年12月20日まで

【展示期間】 平成26年2月5日（水）～7日（金）10:00～17:00

【申込問合せ】 公益財団法人産業振興センター 総務・企画部 事業課「カタログ・パネル展示コーナー」担当  
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階

TEL: 045-633-5170 FAX : 045-633-2556

E-mail: [info@tech-yokohama.jp](mailto:info@tech-yokohama.jp)

< 産業人材育成フォーラム >

女性のキャリアアップ支援

【日 時】 平成26年1月26日（日）

【会 場】 神奈川県本庁舎3階大会議場

【定 員】 200名（事前申込制／応募者多数の場合は抽選） 申込締切：平成25年12月20日（金）

【参加費】 無料

【主 催】 神奈川県、公益財団法人はまぎん産業文化振興財団、かながわ人材育成支援ネットワーク

【プログラム】 14:15～ 受付

14:45～ 主催者挨拶

15:00～ 基調講演「キャリアアップに必要な意識改革」

厚生労働事務次官 村木 厚子氏

16:15～ 話題提供 「キャリアアップに求められる意識改革プログラム～時代を変える  
女性管理職～」

【問合せ】 神奈川県立産業技術短期大学校人材教育支援センター [TEL:0466-28-3535](tel:0466-28-3535)

【申込方法】 ホームページより電子申請・届出サービスで申込 <http://cswww.kanagawa-cit.ac.jp/>



ふくおか会計事務所  
公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹



<http://www.tax-fukuoka.com/about/index.html>

税制関連【 連載 その9 】 【 平成 25 年分 年末調整の注意点 】

年末調整は、原則として本年最後の給与を支払う時に行われるものです。

そのために、本年最後の給与が確定していないと年末調整が行えないのはもちろんのこと、年末調整対象者から各種書類を提出して頂き、その確認作業を終えていなければ計算することはできません。

また、年末調整による年調年税額を算出した結果、毎月徴収している所得税および復興特別所得税の額の合計額との過不足が生じた場合には、その過不足を精算しなければなりません。精算を本年中に行うのか、翌年に行うのかによっても年末調整のスケジュールは異なります。

例えば本年最後の給与支払時に過不足の精算を行う場合には、支払日（金融機関振込の場合には振込依頼日）までに年末調整を終えて、対象者ごとの過不足額が確定していなければなりません。特に、今年は 21 日が土曜日、22 日が日曜日、23 日が祝日と金融機関は 3 連休になります。これらの時期に給与を支払う事務所によっては、スケジュールがとても重要です。

また、1 人別源泉徴収票は年末調整対象者に限らず全ての人に対して原則来年 1 月最初の給与支払時まで作成し、本人へ交付することが義務付けられています。市町村への提出は平成 26 年 1 月 1 日現在の本人の住所地へ提出することになりますので、年末年始に引越等はないかどうか、平成 26 年分扶養控除申告書等でしっかり確認を行いましょう。

さて最後に、年末調整にあたり、当事務所がよく頂く質問をご紹介します。

**Q：**中途入社に従業員で前職給与があり、源泉所得税（復興特別所得税を含む、以下同じ）が徴収されている場合、従業員の源泉所得税の還付は当社が負担するのでしょうか？

**A：**従業員の源泉所得税は、あくまでその従業員が所得税の前払いとして負担するものです。年末調整では、その前払い分の精算を行うこととなります。その際還付となった場合は、従業員に還付額を支払うこととなりますが、その支払うお金は、給与の支払者が源泉徴収して預かった所得税から還付するか、または預かった所得税がない場合等は、税務署に対して納め過ぎた所得税を還付してもらうように請求することとなります。

したがって、貴社が負担するものではありません。実務的には、給与の支払者が年末調整をした月分として納付する源泉徴収税額から控除する形となります。このため、その月の従業員全員の源泉徴収税額の合計額が還付金より多い場合はそこで控除されますので、還付手続きをするケースは少ないと思われます。

薬の美彩 (くすりのみどり) 小磯 清子 【連載4】

ホームページ <http://k-midori.jp/>

ブログ <http://blog.k-midori.jp/>



『サプリメント・健康食品としてのお酢①』

健康の為に『お酢』を飲まれる方はとても多いと思います。食酢はその原料から合成酢、穀物酢・果実酢などの醸造酢に分類されて更に玄米酢・香酢・黒酢・もろみ酢・きび酢・米酢・りんご酢などとして売られています。お酢は本来酸味が強く飲みにくいのでドリンク用の製品にはハチミツなどが甘みとして加えられ大変飲みやすい味に作られていたり、またカプセルに入っている形状のものもあり毎日の健康の為に欠かせないと皆さんせっせと飲んでいきます。しかし、お酢を飲むことは本当に健康の為に必要なのでしょうか。

私の見解はこうです。

『お酢』を毎日飲んで健康になるというのはある意味誤解だと思います。

そもそも『お酢』とは何でしょうか。

お酢をその成分の大部分である『酢酸』として単純に考えてみましょう。

まず、普段私たちは『糖』の発酵で作られた『アルコール』をお酒として飲みます。すると『アルコール』は体内で酸化されて『アルデヒド』になり酔っぱらう。そして体でいたずらをした『アルデヒド』は更に酸化されて最終的に『酢酸』となり体から排泄される。

つまり、『酢酸』は最終酸化物で、ある意味体に不要な物ともいえるのです。

それをわざわざ毎日摂取することには疑問を感じないわけにはいきません。

そして、酸としての『お酢』はそのまま飲めばもちろん、薄めても口から先の消化器の粘膜がただれてしまうことも考えられます。また、中年以降は胃粘膜がただでさえ弱くなったり、ストレスや薬の副作用で胃腸の調子が悪くなっていらっしゃる方も多くなっています。

そこへ、例えば毎日の日課の『お酢ドリンク』を飲んでいたら、全く逆効果です。

以前私が調剤薬局で働いていた時、胃腸の調子が良くなって受診した60代後半の女性が胃の粘膜を保護する薬と胃酸の出過ぎを抑える薬を処方されて来ました。何か胃に負担のかかるようなことがありましたか?と聞いてみると、特に暴飲暴食もない。しかし、よくよく聞くと実は『健康の為に何年間も、毎日お酢を飲んでいきます。』とのことでした。彼女はお酢は健康に良い物という認識しかなく体の中でどのような働きをしているのかまでは考えず日課として毎日摂取していたのです。

恐らく多くの方が同じように『健康に良い、だろう。はず。』という気持ちで飲んでいるのだと思います。

また、ある人は毎日お酒をドリンク用のお酢で割って晩酌していたという話も聞いたことがあります。果実酒のような感覚だったのでしょか。ちょっと無茶な飲み方が悪かったのか残念ながら健康長寿とはならなかったようです。

お酢って本当に体にいいの・・・?



	尾上町サロン	西湘サロン 第48回	三浦半島経済人サロン 第59回	神奈川新産学公交流 第59回 サロン横浜
日程	休会中 17:15~19:30	01月20日(月) 18:00~20:00 開場は17:30~	01月31日(金) 18:00~20:30 開場は17:30~	12月18日(水) 18:00~19:00 19:15~忘年会
場所	神奈川県中小企業センター5階 イグレン事務所	日本生命小田原ビル 4階会議室 小田原市本町1-4-5	神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 横須賀市小川町21-9	神奈川中小企業センター 5階 会議室 イグレン
連絡先	045-228-7331	イグレン(島津、吉池、)	イグレン(八幡、鶴野)	(織方、篠原、坂本、杉本)
内容	ざっくばらんに語りながら交流を深めましょう。 参加費:1,000円 今後、事業変更に伴い見直す場合もあります	「創業100年企業を目指して」環境にやさしい製品づくり～段ボールの可能性とは～ 尾下紙業株式会社 営業課長 尾下浩一氏 参加費:1,000円	「脱原発」で本当に良いのですか?～今こそ日本人に必要な“科学する心”とは～ アイコンテクノロジー(株)代表取締役会長 金子和夫氏 参加費:1,000円	「街の賑やかさとつながり」 ジャーナリスト 相原雅夫氏 参加費:1,000円 忘年会費別途

2013年も残すところあとわずかとなってまいりました。皆さんにとって今年はどうの一年でしたでしょうか？私の場合、取り組んで来たことの一つが健康に関する分野です。前年の健康診断でメタボ予備軍と指摘され自分なりに健康に配慮してきました。いままで1日3食を基本としていましたが食事を1日2食程度にしたところ胃腸の具合もよくなり快調です。しかし、今年の3月末、椅子から転げ落ち腰椎横突起(腰の上の飛び出た骨)を骨折するというアクシデントに見舞われ、しばらく活動が出来ないという事がありました。災いは突然やってくるものだというのを我ながら実感した次第です。来年も健康に留意しながら1年を乗り切りたいと思います。皆様方にとりましても2014年が更なる素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。また来年1月号でお目にかかりましょう。



「神奈川イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながったとか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。

神奈川イグレンへの連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)  
ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp)

神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①③④荒 直孝 ②⑤宮川 豊【火】①③⑤児玉 英二 ②④八幡 敬和【水】①菊地(芝) ②③④⑤杉本 明子(芝)

【木】①②指方 順一郎①②③④⑤ 松井 利夫【金】①愛賢司③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: [iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)